Human Computer Interaction Final Report FY2020

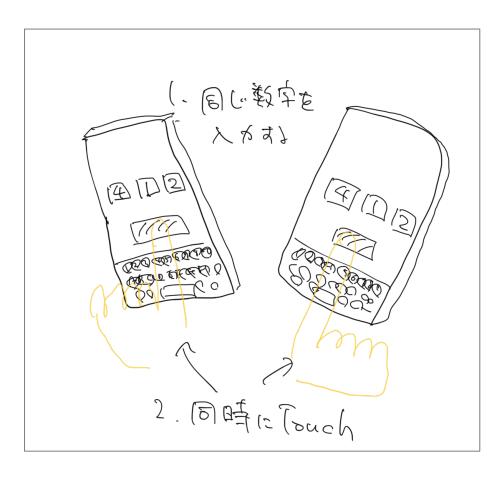
Dr. Kohei Matsumura

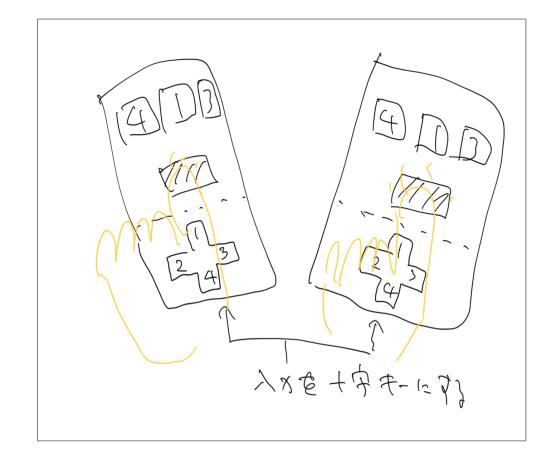
Ritsumeikan University / Dalian University of Technology



Interface / Interaction Design Challenge

ユーザインタラクションをスケッチしよう





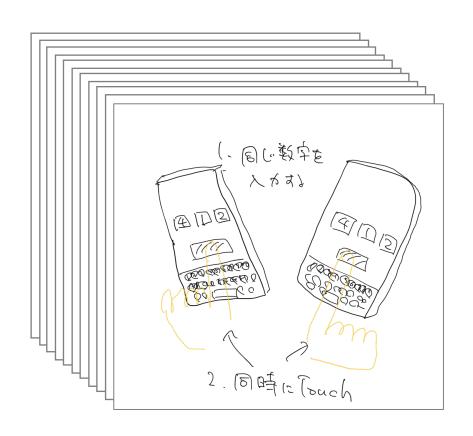
レポート課題について

近くにある2台のスマートフォンを接続する手続きをスケッチする

仮定 (状況)

- 2台のスマートフォンはネットワークには接続されている
- 2台のスマートフォン同士を接続(ペアリング)するためには、 ユーザがなんらかの手続きを行わなくてはならない

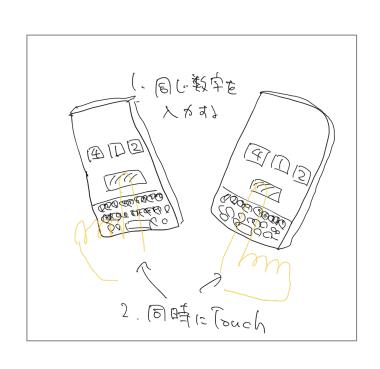
1.10個のスケッチを描く



なるべくそれぞれに異なるインタラクションを描く

- テキスト入力でペアリング
- スマートフォン同士をぶつける
- QRコードを…
- センサーを…
- カメラを…
- 加速度センサを…
- ・などなど

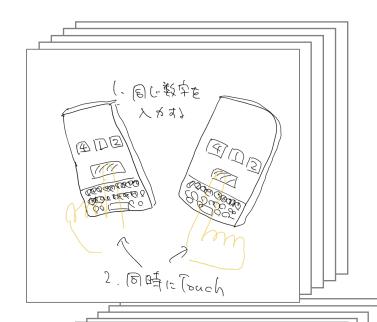
2.10個のスケッチから1つを選ぶ



自分が一番いいと思う一つを選ぶ

- それを選んだことを説明する
- なぜそれが一番いいと思うのかを説明する
- 理由・説明が明快だと良い

3. バリエーションを10個作る



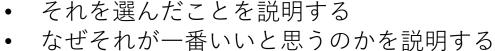
入がを十中キーに引

選んだ1つをもとにして、そのバリエーションを 10個作ってスケッチを描く

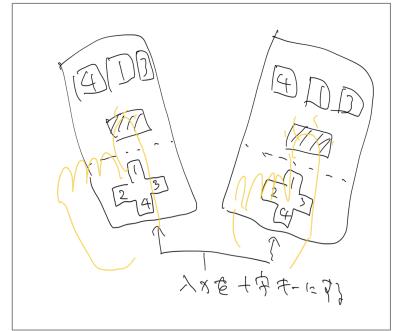
- ベースのアイディアをもとにした派生を作る
- 頑張って10個描く

4.3の10個の中から1つを選ぶ

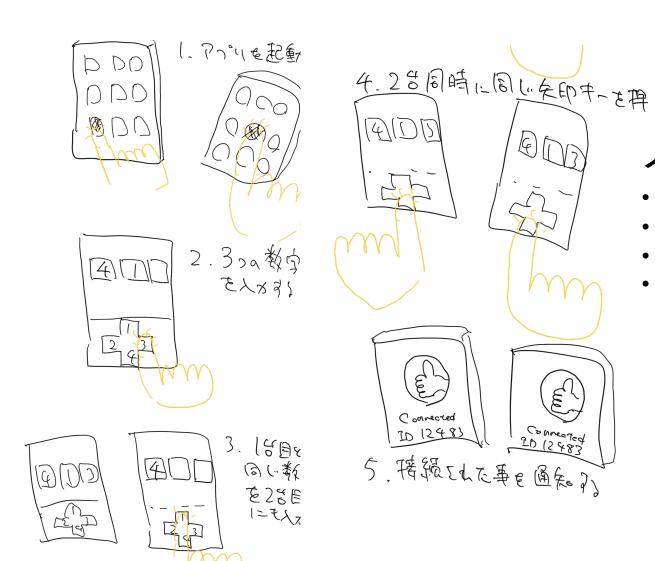
10個のバリエーションの中から最も優れた1つを選ぶ



• 理由・説明が明快だと良い



5. 選ばれた1つの詳細を描く



インタラクションの詳細をスケッチする

- どうやってインタラクションするのか
- センサーを使うならどうやって使うのか?
- 身体や道具を使うならどういうふうに使うのか?
- ペアリングされたらどうなるのか?

6. 考察·感想

- デザインしたインタフェース/インタラクションについて 議論・考察を書く
- 今回のレポートを通しての学びなどの感想を書く

7. その他(自由に書いてください)

- •ペアリングされたあとのインタラクション?
- •1つの詳細をさらに修正?
- 3台、4台のペアリング?

採点の基準

最高点数=20点

最終レポートの点数が平常点評価の多くを占める

• これに毎回の出席やミニレポートの提出状況を加味する

ぜひ {**楽しんで・頑張って**}ください

具体的な点数は次のページを見てください。 締切を過ぎた場合:過ぎた日数n*2を減点します

- 当日をnとします
- 17時以降の提出=2点減点、翌日の提出=4点減点…

採点の基準

- 名前(1点)
 - 1点:名前や学生番号などの記述がある
- 何が対象か、レポートの概要の説明(2点)
 - 1点:対象か目的のどちらかが書かれている
 - 2点:対象と目的の両方が説明されている
- スケッチ1 (3点)
 - 2点:10個のプロトタイプをスケッチした
 - +1点:10個のプロトタイプはそれぞれインタラクション方法が異なっている
- スケッチ1からの選択(2点)
 - 1点:スケッチ1で書かれた10個のプロトタイプから1つを選択した
 - +1点:スケッチ1で書かれたプロトタイプを選択した理由が描かれている
- スケッチ2(3点)
 - 2点:スケッチ1から選択したプロトタイプをもとにして10個のバリエーションをスケッチした
 - +1点:バリエーションが優れている

採点の基準

- 詳細スケッチ(2点)
 - 1点:詳細スケッチが描かれている
 - 2点:想定されるインタラクションについて詳細スケッチが丁寧に描かれている
- 考察・感想(2点)
 - 1点:考察や感想が書かれている
 - 2点:独自の視点に基づく結果の考察や感想が書かれている
- ・ 誤字や脱字、文法の誤り(1点)
 - 1点:文章に多くの誤字、脱字、文法の誤りがない(多少の間違いはOKです)
- その他の加点
 - +1~2点:追加の要素(その他に書かれていることなど)がある
 - +1~2点:適切に学術論文などを引用し、文章が正当化されている
 - +1~2点:スケッチの質が高い
- 減点
 - 同じスケッチ(コピー)があった場合は0点にします
 - インターネットからのスケッチのコピーがあった場合も0点にします

提出方法と締切

締切:10月30日(金)17:00 CST

言語:日本語, English

提出方法:TA(陳淑欣さん)に提出

提出媒体:PDF (.pdf)